ORCA 処方データ CSV 出力(JAHIS2)
WebORCA・ORCA　API 版

Ver-01.01.000

和幸システム有限会社

はじめに

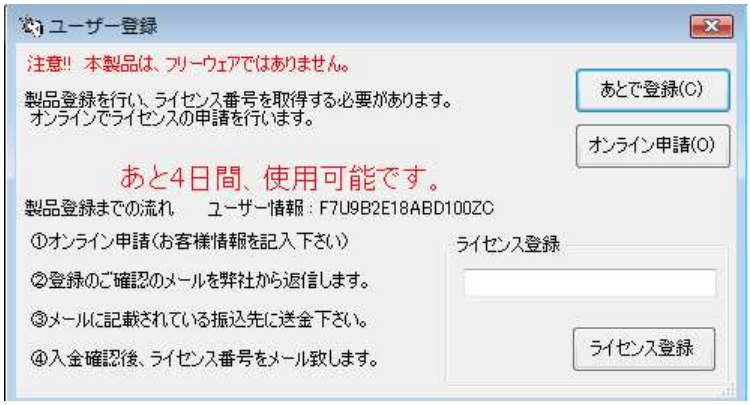
ORCA 処方データ CSV 出力(JAHIS2)API 版システム（以下、本システムと略す）は、ORCA に入力された処方データを API 機能を利用し JAHIS2 形式の CSV ファイルに出力するシステムです。

起動と終了

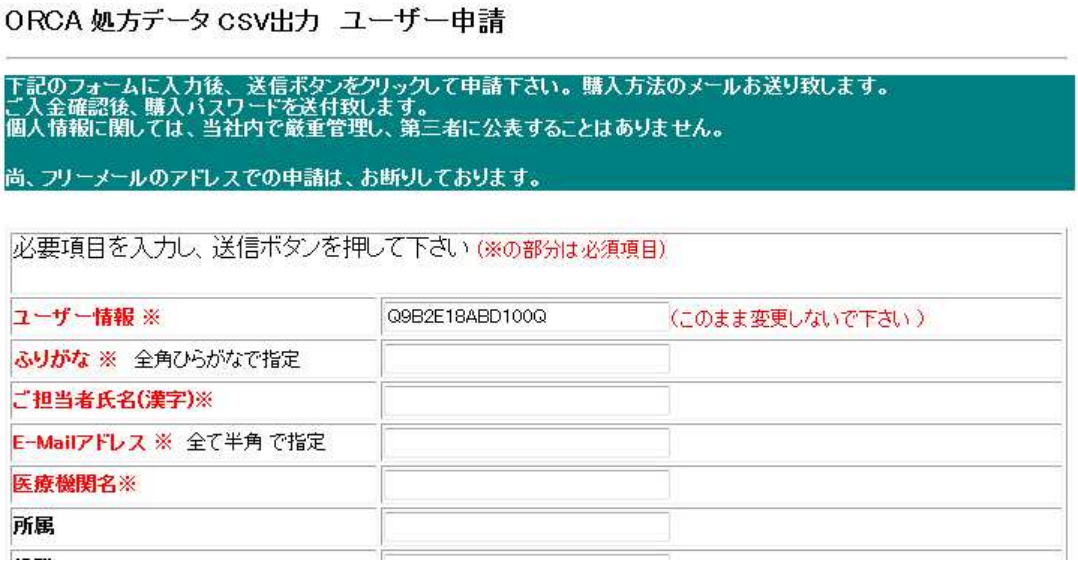
起動は、プログラムメニューから、ORCA 処方データ CSV 出力(JAHIS2) API 対応版を起動して下さい。終了は、メイン画面の終了ボタンをクリックして下さい。

ライセンスの登録

本システムは、ライセンス登録を行わないと、一定期間経過後は、使用できなくなります。
次の画面が表示されたら、オンライン申請をクリックして下さい。
試用する場合は、あとで登録をクリックして業務を開始して下さい。
ライセンスを登録する場合は、ライセンス登録欄に指定の内容を入力後、ライセンス登録をクリックして下さい。

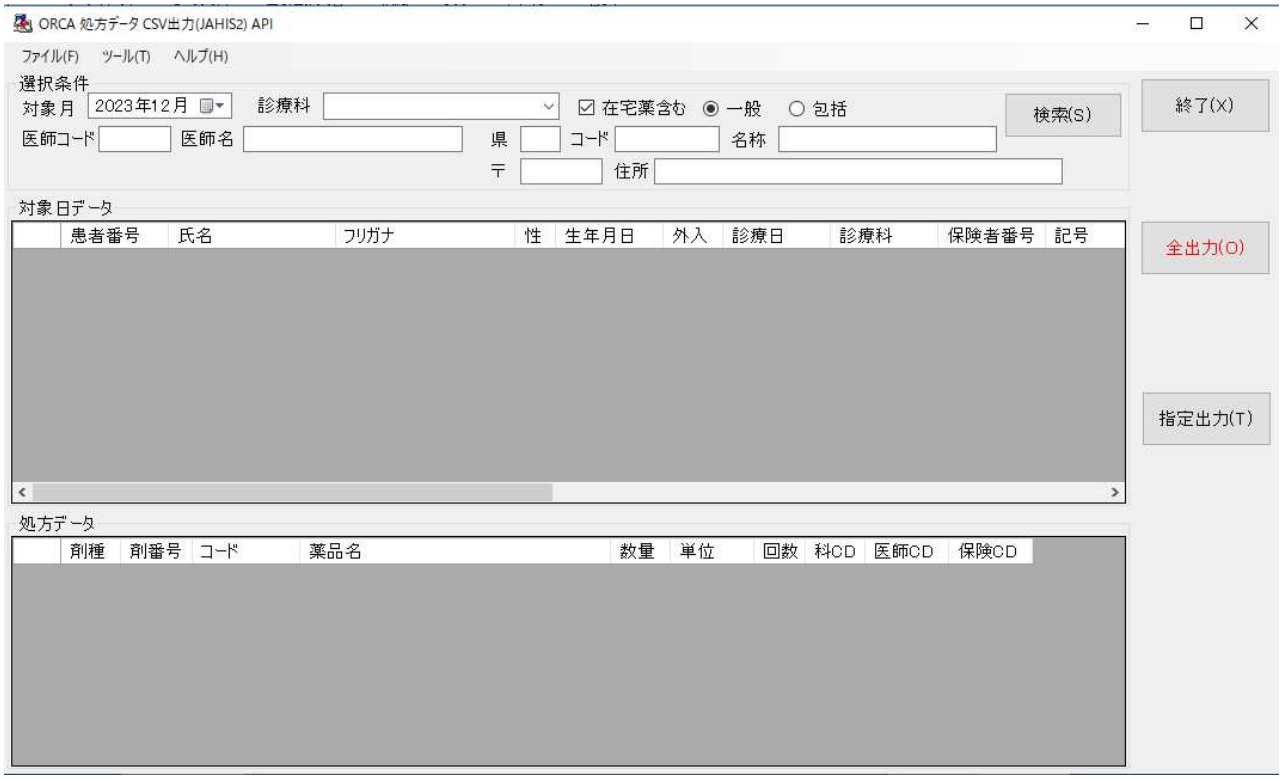


オンライン申請の画面です。インターネット経由で登録画面が表示されますので、必要事項を記入して、送信ボタンをクリックして下さい。
ライセンス登録のご案内メールをお送りしますので、その内容に従って下さい。



メイン画面

本システムのメイン画面です。終了ボタンをクリックすると業務を終了します。



初回起動時の ORCA 設定

初回起動時または ORCA と接続ができない場合、ORCA の情報を登録する必要があります。
手動で実行する場合は、メイン画面のツールメニューの ORCA 設定をクリックします。

ORCA のアドレス、ポート番号、ユーザー名等の情報を指定します。
WebORCA のチェックをしたら、保存をクリックします。



オプションの設定

本システム設定を行います。メイン画面のツールメニューのオプションをクリックします。

ファイルの出力先を指定します。ボタンをクリックして参照指定も可能です。

単位を変換する場合は、指定して下さい。指定がない場合は、そのまま出力されます。

コメントコード（コード８＊＊＊）を用法扱いするは、レセ電算のコメントコード（８で始まる）を用法として利用している場合にチェックします。チェックしない場合は、処方内のデータとして扱われます。



指定が終わったら、保存をクリックします。

ファイル出力するデータの選択

ファイル出力する処方データを検索します。対象月は、必須です。
診療科を指定する場合は、選択して下さい。

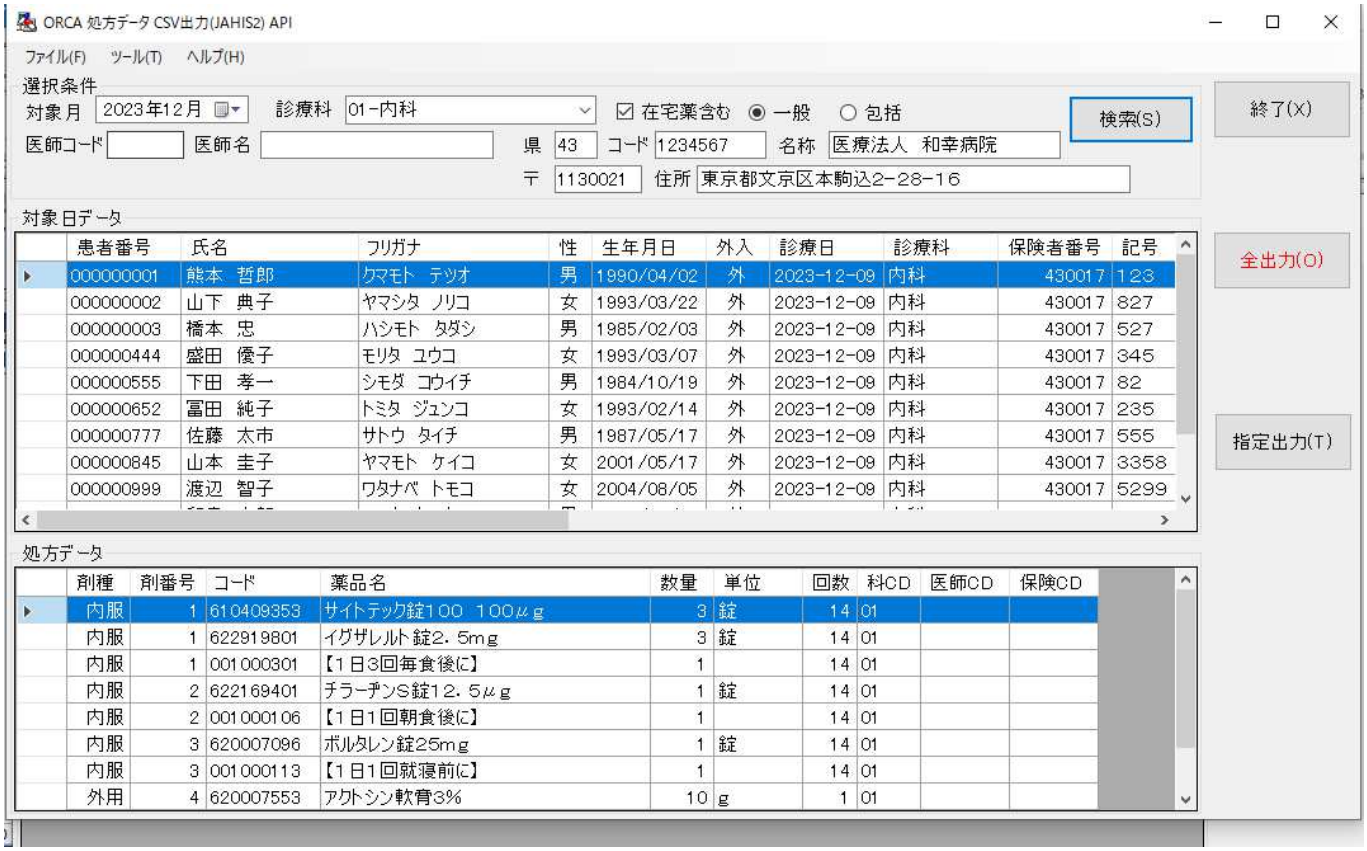
在宅薬含むにチェックが無い場合は、内服・頓服・外用が対象です。

在宅薬（区分 148）で、インスリン注射等のデータがある場合、在宅薬含むにチェックを入れて検索して下さい。通常より処理時間がかかりますので、ご注意下さい。

県コード、コード、名称は ORCA に登録されている内容を表示しています。変更することも可能です、本バージョンは、処方データの医師情報が取得できませんので、必要な場合は。指定して下さい。

データが表示されたら出力が可能です。
選択した患者（反転した情報）のみを出力する場合は、単独出力ボタンをクリックします。
全出力ボタンをクリックすると、検索患者全ての処方データを出力できます。

ファイル名は、患者番号＋処方日（西暦８桁）＋出力時刻（西暦８桁＋時刻６桁）で、拡張子が CSV です。



エラーに関して

本システムは、十分なテストのもとに出荷しておりますが、想定しないケースでエラーが発生することもあります。万一エラーが発生した場合は、そのエラーメッセージや行っていた操作等を記録して、お問い合わせ下さい。内容をお聞きし、対応を行います。

最新バージョンの提供

最新のバージョンを確認する場合は、ヘルプメニューのバージョンアップ確認をクリックします。

最新のバージョンが提供されていない場合は、次の表示があります。



最新のバージョンが提供されている場合は、更新確認の画面が表示されますので、必要時は、はいをクリックします。



その他

機能の追加等に関しては、随時受け付けております。内容によって、別途有料で対応の場合もありますが、検討して対応をご連絡します。

以下余白